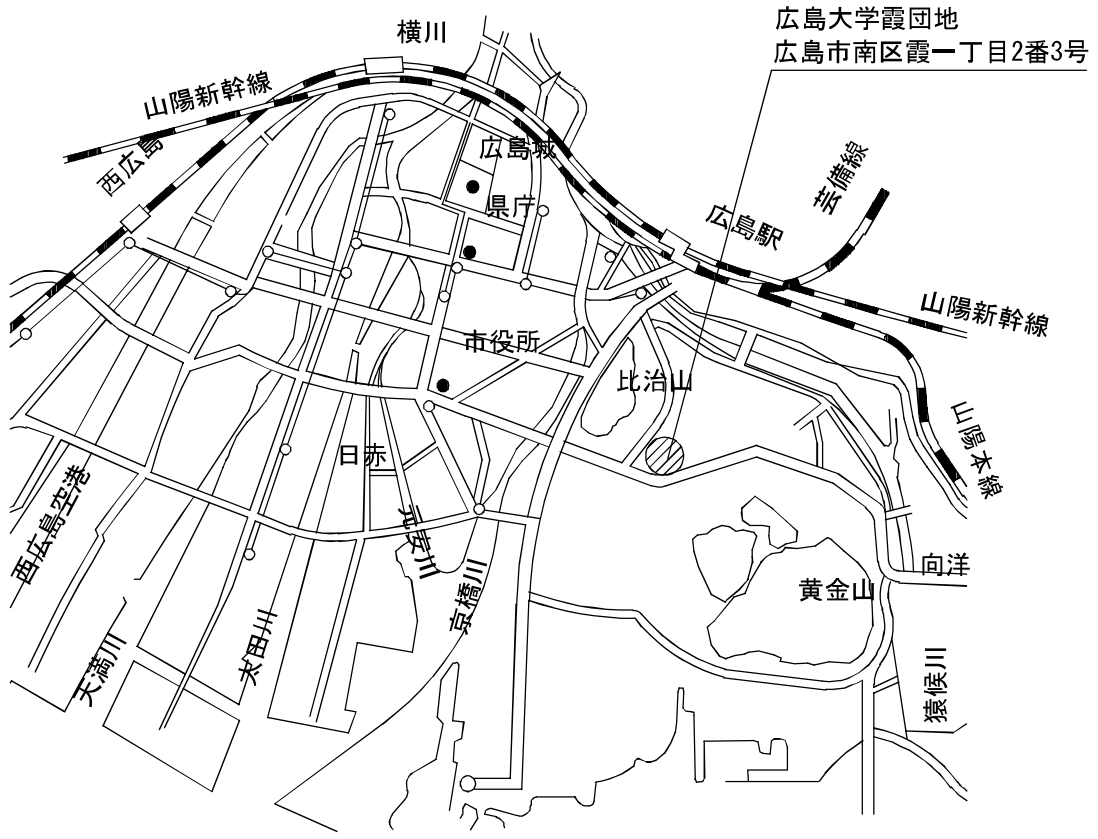
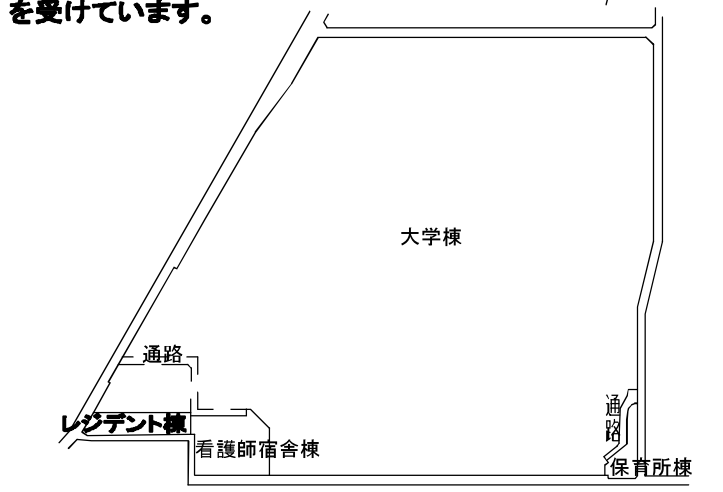
【別添資料2 配置図・車両乗入範囲図(移転先)】

①配置図

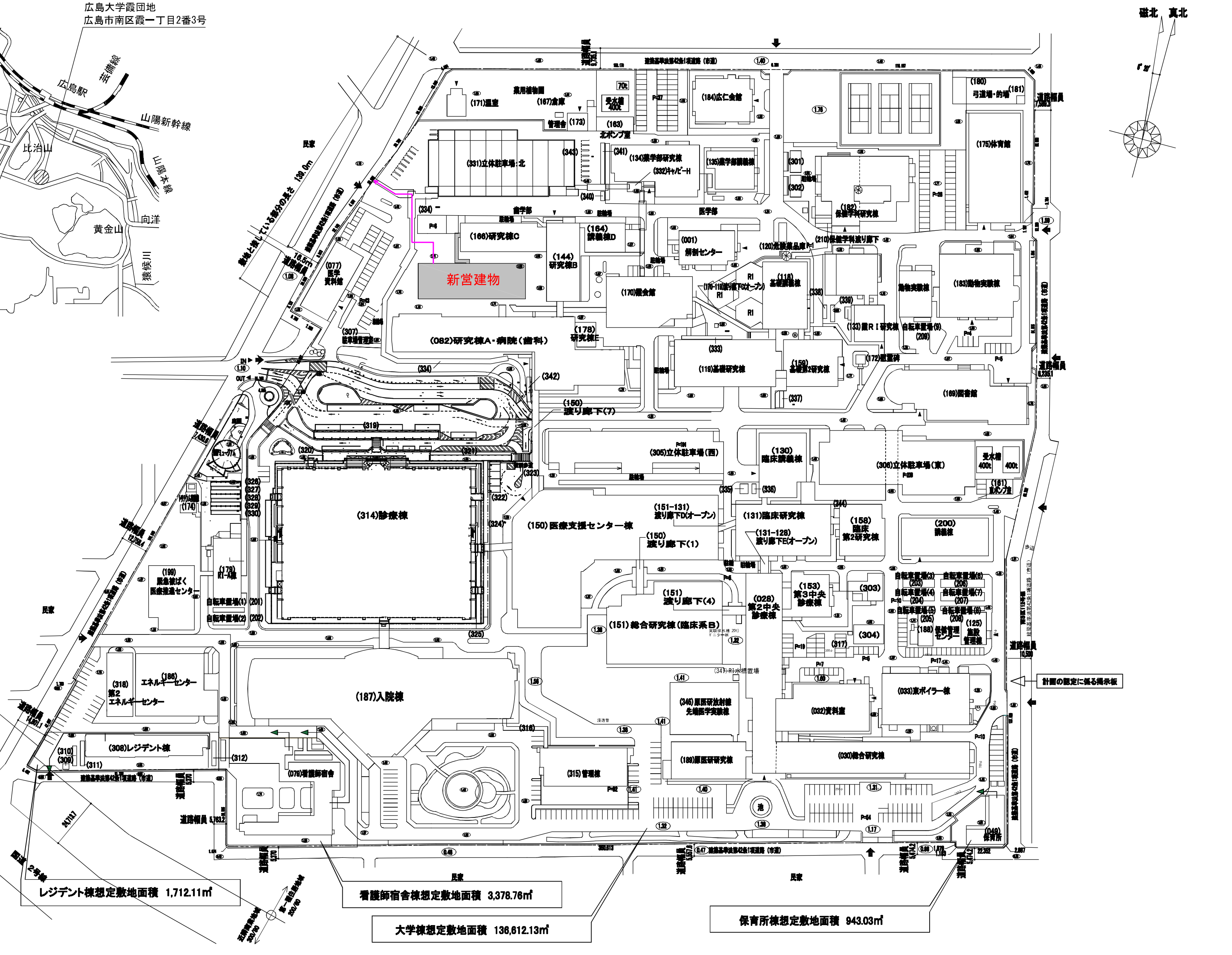


付近見取り図

この団地は、建築物の配置、規模等について、
建築基準法第86条 第2項の規定に基づく認定
を受けています。



計画の認定に係る標示板



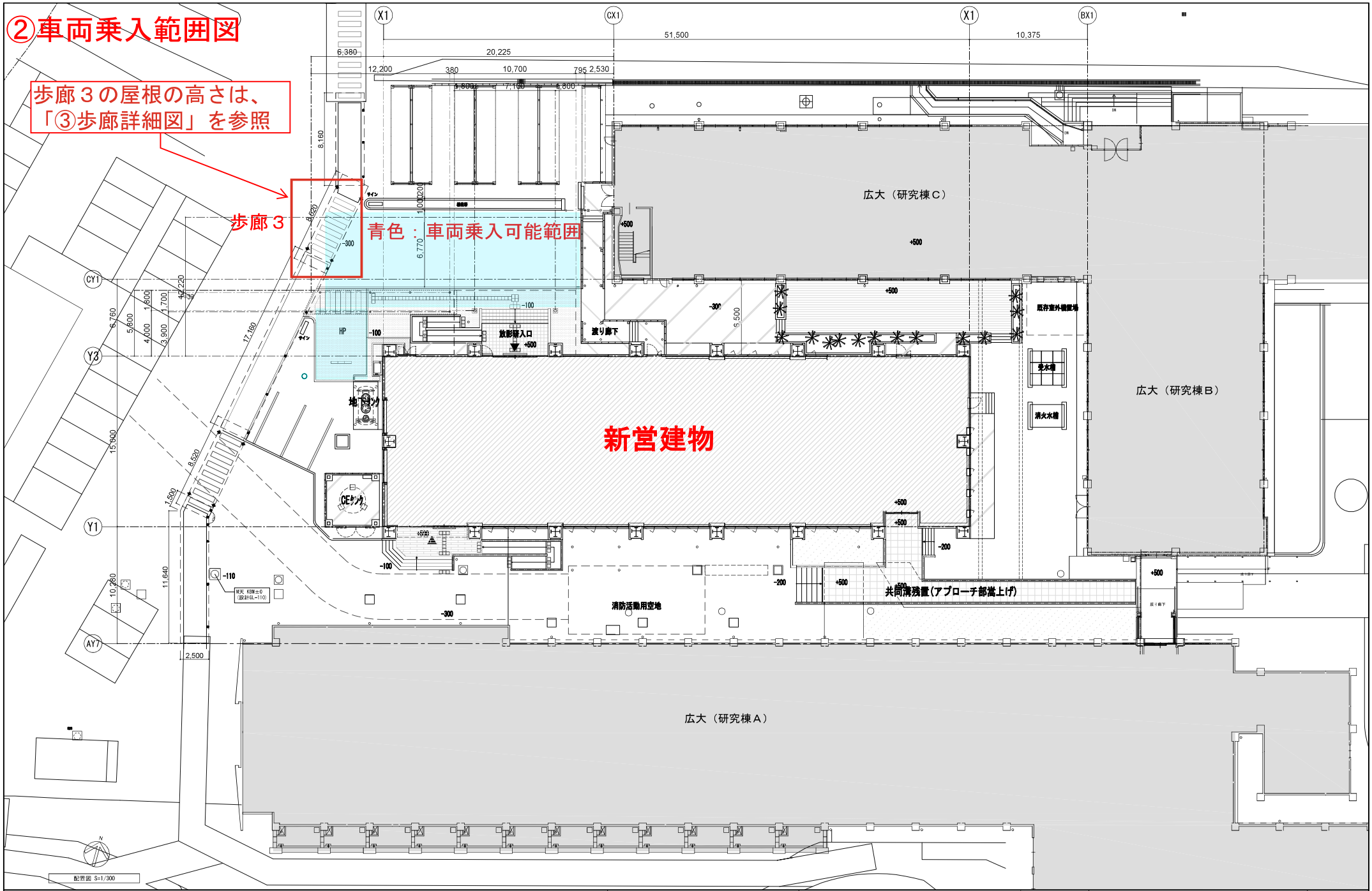
全体配置図 S=1/2000

公益財団法人 放射線影響研究所	株式会社 内藤建築事務所	工事名 放射線影響研究所・広島大学合築建物 新営工事	図番 A －002
	広島市東区光町1丁目13番20号	図名 全体配置図、案内図	縮尺 図示 / 設計日 2025/2

2026. 4. 24

②車両乗入範囲図

歩廊３の屋根の高さは、
「③歩廊詳細図」を参照

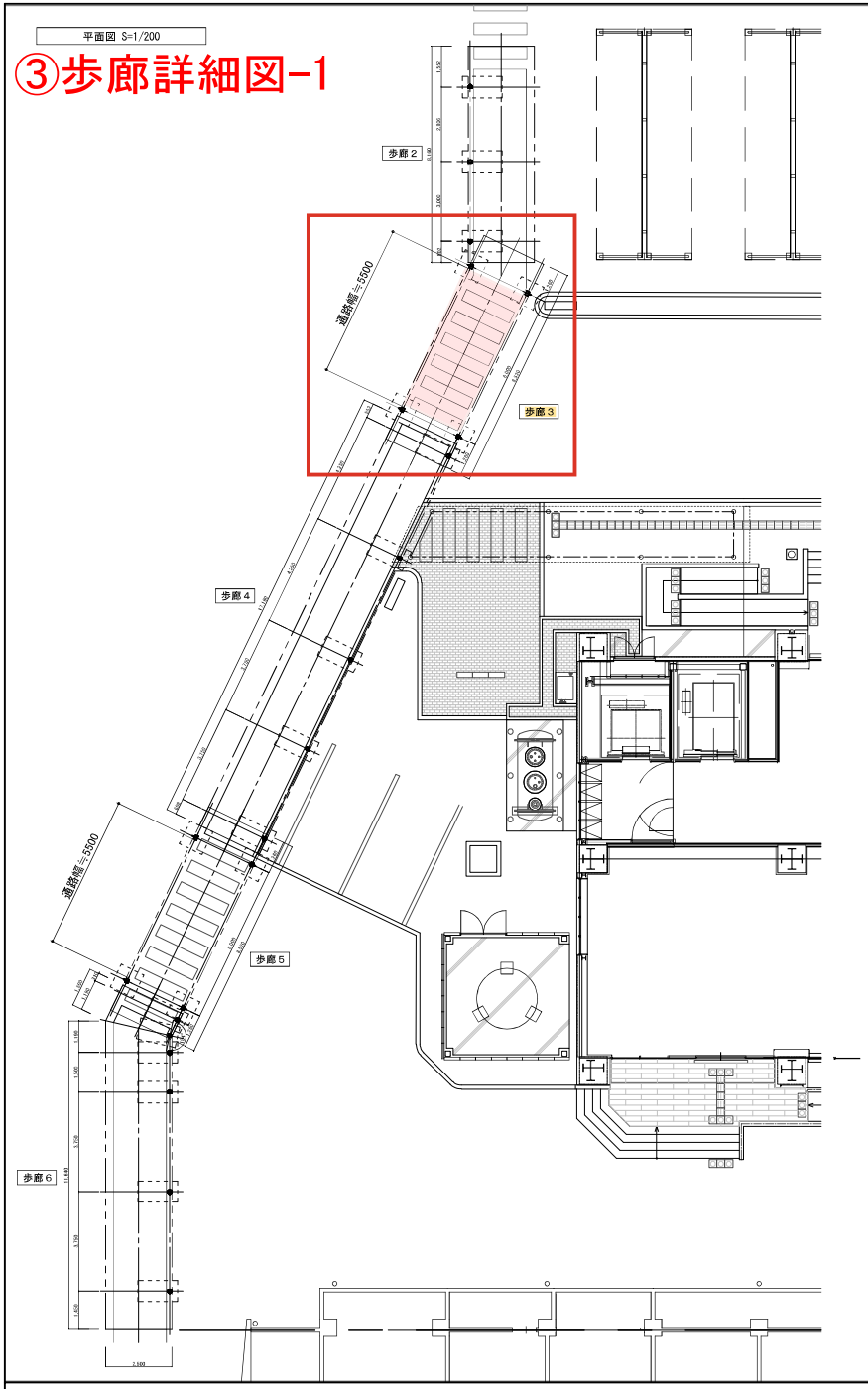


公益財団法人 放射線影響研究所	株式会社 内藤建築事務所 広島市東区光町１丁目１８番２０号			工事名 放射線影響研究所・広島大学合築建物 新営工事	図番 A－004
				図名 配置図	尺 S=1/300 2025/2

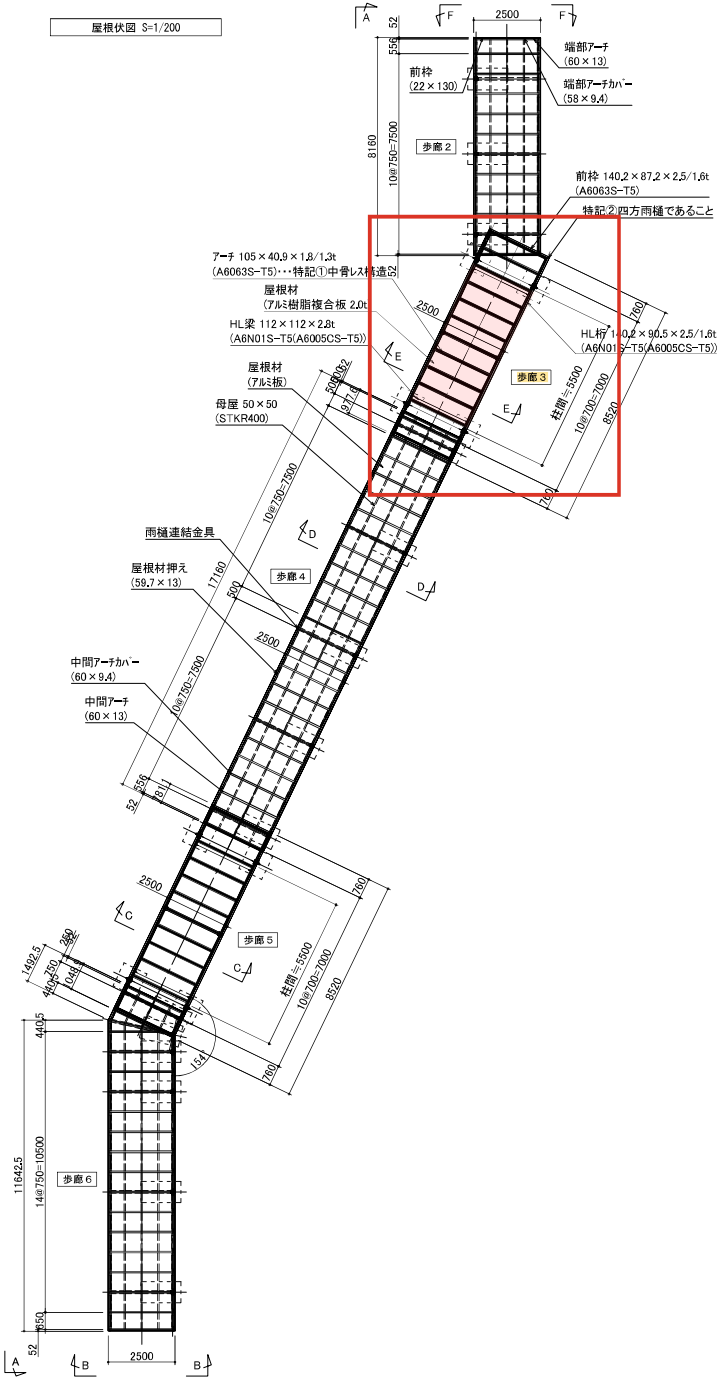
2026.4.24

③歩廊詳細図-1

平面図 S=1/200



屋根伏図 S=1/200



公益財団法人 放射線影響研究所	株式会社 内藤建築事務所 広島市東区光町1丁目18番20号 一級建築士 吉野秀己 (登録番号235550号) 一級建築士事務所 広島県知事登録 20(1) 第5120号	(一級建築士大臣登録第 106655 号) (建築設計一級建築士第 5000 号) 本吉 陽太郎 (一級建築士 登録第121302号) (建築設計一級建築士 第21149号) 京極 和彦	工事名 放射線影響研究所・広島大学合築建物 新営工事 図名 歩廊2～6 詳細図(1) 縮尺 S=1/200 設計日 2024/7	図番 A－135	

2026.4.24

③歩廊詳細図-2

	W	W1	A
W25	2500	2333.4	164.6

基準風速V_0	参考基礎寸法		
	G1	G2	A
34m/s	800	1500	1200
36m/s	900	1600	1300

■ 歩廊2.4.6 参考仕様

フラットヤード FY-1L型

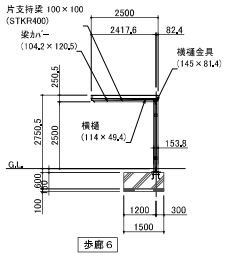
仕様		
部材・部品	片支持柱・片支持梁・母屋	スチール
	雨樋・前枠・中間アーチ・端部アーチ・中間アーチカバー・端部アーチカバー・柱カバー・梁カバー・竪樋・母屋受け材・アーチ受け材・横樋・サドル・サドル受け・屋根材押え・雨樋連結金具・横樋金具	アルミ押出形材
	コーナーキャップ・梁キャップ	ASA樹脂
	屋根材	アルミ板
	ボルト・座金・ネジ	ステンレス

■ 歩廊3.5 参考仕様

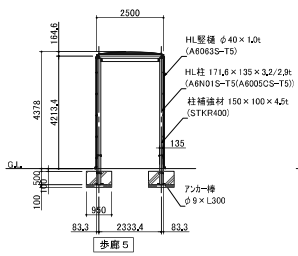
アーキラインシェルターAR-F型
両支持仕様 600N/㎡ HLタイプ H40

仕様		
部材・部品	HL柱・HL桁・HL梁・桁スリーブ	JIS H4100 A6N01S-T5（A6005CS-T5）（アルミ押出形材）
	前枠・端部アーチカバー・アーチ・アーチカバー・HL竪樋・HL桁カバー・屋根材押え・HL架台桁・雨樋スリーブ・HL桁支持材・HLブラケットスペーサー・HL柱補強材固定スペーサー	JIS H4100 A6063S-T5（アルミ押出形材）
	HL柱補強材	JIS G3466 STKR400（スチール）
	HLブラケット	JIS G3302 SGH400（スチール）
	桁前枠連結金具・HL桁支持材裏板	SUS304（ステンレス）
	HL柱キャップ	SUS430（ステンレス）
	HL梁取付裏板・梁取付金具	SS400（スチール）
	コーナーキャップ・雨樋アタッチメント・92°エルボ	ASA（樹脂）
	でんでん	PA6（樹脂）
	屋根材	アルミ樹脂複合板（2.0t）
	ボルト・座金・ネジ	SUS（ステンレス）
	アンカー棒	鋼製

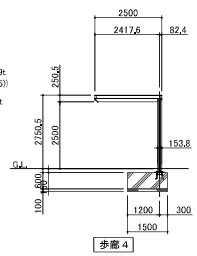
（特記事項）
①アーチのみで屋根材を支えるものとする。
②屋根枠の四方が雨樋構造である。



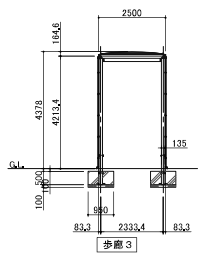
B−B側面図 S=1/200



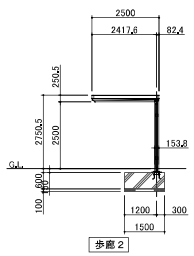
C−C側面図 S=1/200



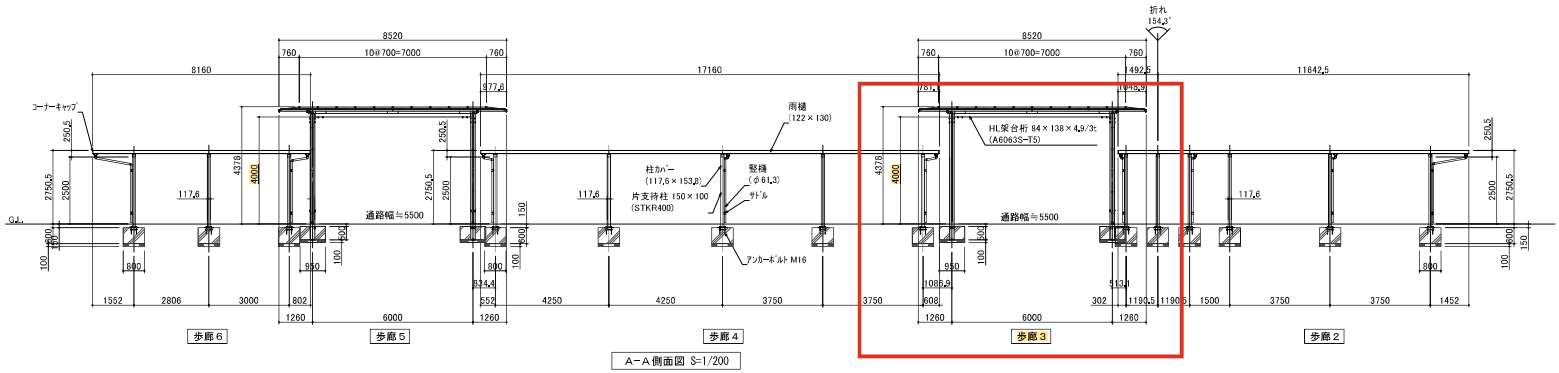
D−D側面図 S=1/200



E−E側面図 S=1/200



F−F側面図 S=1/200



A−A側面図 S=1/200

公益財団法人 放射線影響研究所	株式会社 内藤建築事務所 広島市東区光町1丁目18番20号 一級建築士 吉野秀己（登録番号35559号） 一級建築士事務所 広島県知事登録 第(1)号5120号	工事名 放射線影響研究所・広島大学合築建物 新営工事	図番 A−136	
		図名 歩廊2～6 詳細図(2)	尺度 S=1/200	設計日 2024/7

2026.4.24